

都島だより

発行責任者
都島クラブ代表(A47)
西口 勝臣



一般社団法人浪速工業会
都島クラブ会報 2024年(令和6年)8月 第67号

事務局 馬江 治喜
〒234-0056
横浜市中区南野庭町696-6
TEL045-841-8885
E-mail har1942umae@ris.ocn.ne.jp

NEWS 67号

題字デザイン A28(故)岡田宏三氏

一般社団法人浪速工業会・都島クラブ・現在会員数 ◆ 合計 373 名

◆M・機械 73 名、ME・機械電気 22 ◆A・建築 67 名 ◆E・電気・電子工学 125 名 ◆C・土木・都市工学 28 名 ◆CI・工業化学・理数 41 名 ◆L・普通 10 名 ◆工専 7 名

5月の総会において本年度の浪速工業会・都島クラブの代表に任命されました建築科47年卒の西口勝臣です。微力ながらお役に立てればと思っておりますので、よろしくお願い致します。

私は35年程前から暫くの間、当時の「関東浪速工業会」における事務局的な対応や、Mニュースの作成(当時は確か切り貼りとコピー)を創刊時から担当させて頂いておりましたが、家庭事情による制約で途中からお手伝いも出来ない状況になっておりました。退職後によりやく時間の調整が効くようになり復帰させて頂きましたが、家庭事情はなお残っているため、幹事会も度々当日になって欠席せざるを得ない状況が続く、他の幹事の皆様にはご迷惑をお掛けして申し訳なく思っております。可能な限り対応して参りますが、皆様のお力添えも頂ければと思っております。



A47 西口 勝臣

浪速工業会・都島クラブ
新代表ご挨拶

都島クラブ 令和6年度行事 MMS



- ・ドローン操縦体験会
- ・会員の陶芸家による陶芸会
- ・表する懇親会的なMMS

さて、「都島クラブの本年度の運営」について総会・幹事会で決まったことを以下に報告させて頂きますので、ご一読頂ければ幸いです。

① 先般の総会において、都島クラブがより弾力的に運営できるように規約改定がなされました。

・若手の関東での就職減少と高齢化に伴い総会出席者も減少してきていることから「総会での議決要件を幹事会に移譲」して頂きました。

・総会は懇親会としての役割に限定して歓談の時間を多くとれるようになりましたので気軽に参加頂ければと思います。

② 本年度の行事として、このMニュースに記載されているようなものが計画されておりますので、気軽に参加して頂ければと思います。

・会員がその経験や技術などの知識を発表する懇親会的なMMS

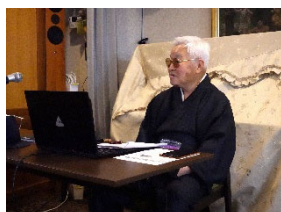
2024年5月18日(土)開催



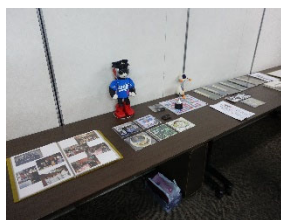
都島クラブ総会 集合写真

令和5年度
浪速工業会・都島クラブ総会報告
事務局より

2024年5月18日(土)に都島クラブの総会を有楽町の神戸大学東京六甲クラブにて開催しました。参加者は本部より塩田副理事長、藤井副理事長、母校より大西学校長をはじめ総勢19名の参加で、新年度の代表にはA47西口勝臣氏、副代表にはE36竹村繁幸氏が選出されました。総会議事の終了後、C132松井駒治氏の講演会「同窓会史スライドショウの編纂」が行われ、都島クラブの歴史を語る数々の資料の展示や懐かしい写真や動画のスライドが映されました。懇親会は同会場でケータリングによる立食形式で行われました。



講演 CI32 松井氏



同窓会史・展示物



東西合同懇親会手拭い

講演会・同窓会史スライドショーの編纂

都島クラブ・令和 5 年度総会



大西学校長



塩田副理事長



懇親会での近況報告



初参加

総会に参加して



M18 道山 将典

5月18日(土)の総会に初めて参加させていただきました。大学卒業後、転勤がある職場であったため、住居が定まらなかったのですが、転職したことを転機に拠点を関東に構えました。そこで知り合いを増やしたいと思い、何気なく都島工業の同窓会を検索したところ、関東でも集まりがあることを知り、参加をさせていただきました。当日、参加されているメンバーは大先輩ばかりで緊張をしておりましたが、皆さん気さくに話しかけてくださり、最後は楽しい時間を過ごせました。若輩者ですが今後は都島クラブの発展に貢献できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

MMS09



Miyakojima
Club
Meeting

第9回MMS開催のお知らせ

事務局より

Win・Win のおもちゃ病院

2024.10.24 開催予定

第9回 MMS 講師



講師・竹村 繁幸氏 (E36卒)略歴

- 1963 年(昭和 36) 電気科卒で(株)日建設計大阪本社入社、建築設備の設計監理に従事
- 1984 年(昭和 59) (株)日建設計東京本社に転勤、建築設備の設計監理に従事
- 2008 年(平成 20) 定年退職後、千葉県生涯大学校にて4年間地域の社会的活動に参加し友達づくりを学ぶ
- 2007 年(平成 19) 流山おもちゃ病院の発足にてボランティア活動に参加

第9回となるMMSを左記の通り開催いたします。終了後は希望者で近くのお店で懇親会を予定しています。多数のご参加をお待ちしております。

講師 E36 竹村 繁幸氏

講演題目 Win・Win のおもちゃ病院

開催日時 10月24日(木)

18時から20時

開催場所 神戸大学東京六甲クラブ

参加費 2000円(軽食付き)

申込締切 10月17日(木)

申込方法 事務局・馬江まで 科、卒年、氏名をEメールにてお申込み下さい。

Eメール har1942umae@iris.ocn.ne.jp

麗しの島・台湾 第7回



A27 田中 瑛也



●台北 国民政府の威厳遺す都市
 總統府 台北駅から南に1 Km足らずの至近距離、市の中心部に存する總統府【写真1】は、1910年代に7年の歳月を費やして建てられたルネサンス様式の建築、旧日本台湾總督府が建設した建物を中華民國、国府軍の總將蒋介石が、国府行政の統括司令の根城として使用し、彼の死後も後続政権が、継承して使い現在に到っている。建物は先の大戦で米軍の空爆を被ったが、戦後ほぼ原状に復した。日本の都市にかつて存在した官庁街の面影の一端を垣間見る。ここに日本の都市は、殆ど都市改造の名のもとに由緒ある記念すべき建造物も失われ、機能主義の建築に代を譲ったことに一抹の寂しさを覚える。この總督府のある街区、台北市中正区は、立法院、台湾大学大学付属病院と中央官庁が集中して存立しているが、その南端に中正記念堂がある。



【写真1】總統府

中正記念堂 中正記念堂【写真2】という名の方が世に知れ渡っているで、その名を掲げたが、2007年5月14日よりその名を台湾民主紀念館と変えた。その経緯は、戦後中国本土で共産党軍との内戦に敗れた蒋介石が率いる、国民政府軍は台湾に逃れた。ポツダム宣言受託で日本は統治権を失い、当然台湾は中華民國の領土に復帰し蒋介石が権力を握り、台湾を己の意のままに統治した。以前から台湾に居住する本省人と国民政府の台湾支配に伴って本土から渡来した外省人の間に、幾多の軋轢を生む。1947年起きた2・28事

件、この事件で本省人は外省人に弾圧され、最近の新聞にも取り上げていたが、23年前蔣経国(蒋介石の息子)を批判した台湾人作家が、殺害された。殺人犯は、中央政府の指令に基づいて行爲を行い、その首謀者の葬儀に1万人が参加したことに日本のジャーナリズムが危機感を持った史実もある。さらに世界に例を見ない長期の中華人民共和國との戒嚴令は、一触即発の緊張を国民に強いた。外省人を統率する国民党のグループは、国民の支持が弱まり衰退の兆しが見えた1989年戒嚴令解除、野党民進党は国民の支持を得て、蒋介石、蔣経国、李登輝と続いた国民党政權から、換わって陳水扁が2000年に政權の座に就いた。蒋介石の雅号中正の名を冠した中正記念堂の名を下ろしたのも、戦後の台湾史が歩んだたどるべき帰結である。台湾人の中で加齢の人々には日本統治時代を懐かしむ方々が見受けられる。それは歴史の形成には、因があり果がある。その例として、同じく日本が統治した韓国の様相と比べると明確である。韓国は、国を潰されて日本に併合された。台湾は、国家の屋台

骨が揺らいで、台湾の統治に手が回らない状態にあった時に、日本が統治に乗り出した。同じく清という大國、日清戦争という対戦が介在しているも、各国民の日本に対する態度に歴然として違いを感じる。現実を目を向けて2008年初春、福田首相の中国訪問の際に、中国首脳との会談でのぼった話題、台湾の名で国連加盟を申請するために台湾政府が行う国民投票に不本意である立場をとったことは、今後の東アジアの国際関係の進路の重要な指針となるであろう。大中正正門をくぐると正面に70 mの高さの白亜の記念堂が聳える。その民主記念堂の内部は、故蒋介石を偲ぶために建てられた記念館故に当然蒋介石の遺品、関連した文献が飾られ、ならべられている。1階は、總統府で執務した部屋を現出して、彼が使った遺品が陳列され、2階には、遺品とともに中国近現代史の記録書類の展示と、豪華でありかつ威厳を誇示した陳列内容ではあるが、既述したごとく近い将来その展示内容に大きく変革が加えられる疑うべきもない。※次号へ続く



ドローンの操縦を体験出来る会を企画しました。ドローンは定められた場所
でしか飛ばすことが出来ないため、ド
ローン専用フィールドへご案内します。皆
様奮ってご参加ください。



2024.11.2 (土) 開催予定



事務局より

ドローン操縦体験会のご案内



【写真2】中正記念堂

講師・案内人：中谷 卓司 (A57)
開催日時 11月2日(土) 13時～1
5時 体験会終了後、大船駅近辺で懇親
会を予定しています

開催場所 鎌倉ドローンフィールド

神奈川県鎌倉市城廻35-1

集合時間・場所 12時30分集合、
JR大船駅西口の階段下にて集合し、

タクシーに分乗して開催場所へ向かい
ます。

参加費 3000円(ドローン体験会費
用として)

申込方法 事務局・馬江までEメールに
てお申し込みください。

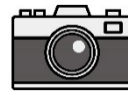
har1942umae@iris.ocn.ne.jp

申込締切 10月15日(火)

★その他 小学生以下の方は同伴可
ですが、操縦した場合には保険が適用さ
れないため原則見学のみとなります。



集合場所：JR 大船駅西口 階段下
日時：11月2日(土)12時30分



写真サークル

E36 笹治 博司

市の生涯学習センターの写真サークル(フोटocosmos)に参加して5
年になります。活動は、春、秋の撮影会
年一回サークルの写真展の開催、そして
各自撮影の写真を、月一回の例会で講評
しあう事です。今年も展示会は市の施設
で、6月12日から一週間開催しまし
た。例年、作品は課題1、自由3点を出
品します。サークル活動は結構楽しいも
のです♪ 今日まで続いているのは、写
真撮影の楽しさと Walking によ
り健康維持が図れるためです、これから
も歩ける間は続けたいと思っています
♪写真に興味をお持ちの方は健康維持
のために始められては如何でしょう。



写真展の様子

事務局よりお願い

事務局より

思い起こせば平成元年(1989年)
6月にMニュース創刊号を発行後、年2
回の発行を先輩はじめ会員の皆様のご
協力のお陰で今回67号となりました。
継続は力なりという諺がありますが3
5年間続けてまいりました。しかしこの
10月より郵便代で定形封筒が110
円、普通葉書が85円と大幅に値上げし
ます。本部への会費(3000円)納入は
是非ともお願いしますが、経費(郵便代)
節減のため、Mニュース送付(4MB程
度)連絡等をメールで送信したく、メー
ルアドレスを事務局へのご登録を是非
ともお願い申し上げます。



事務局メールアドレス
har1942umae@iris.ocn.ne.jp

計報

M28	各務 次郎氏	2023年11月14日
M28	橋本 健治氏	2024年1月17日
A28	東 利雄氏	2024年1月
C33	明見 和彦氏	2024年3月20日
E36	石垣 英明氏	2024年6月11日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



次号のMニュースは
令和7年2月の発行予定です

皆様からの原稿をお待ちしています。
事務局までお送りください。